

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2014-504541

(P2014-504541A)

(43) 公表日 平成26年2月24日(2014.2.24)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード(参考)  
**A 4 7 J 47/20 (2006.01)** A 4 7 J 47/20 D 4 B 0 6 6

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 12 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2013-552461 (P2013-552461)</p> <p>(86) (22) 出願日 平成24年2月1日(2012.2.1)</p> <p>(85) 翻訳文提出日 平成25年7月31日(2013.7.31)</p> <p>(86) 国際出願番号 PCT/KR2012/000775</p> <p>(87) 国際公開番号 W02012/105809</p> <p>(87) 国際公開日 平成24年8月9日(2012.8.9)</p> <p>(31) 優先権主張番号 10-2011-0010095</p> <p>(32) 優先日 平成23年2月1日(2011.2.1)</p> <p>(33) 優先権主張国 韓国 (KR)</p>	<p>(71) 出願人 513194403                  アン, ウンヨン                  大韓民国、463-865 キョンギド、                  ソンナムシ、ブンダング、パリボンブクロ                  、24ブンギル 3-4、(スネドン) 1                  02</p> <p>(74) 代理人 100064012                  弁理士 浜田 治雄</p> <p>(74) 代理人 100173587                  弁理士 西口 克</p> <p>(74) 代理人 100173602                  弁理士 赤津 悌二</p> <p>(74) 代理人 100183139                  弁理士 田辺 稜</p>
--	---

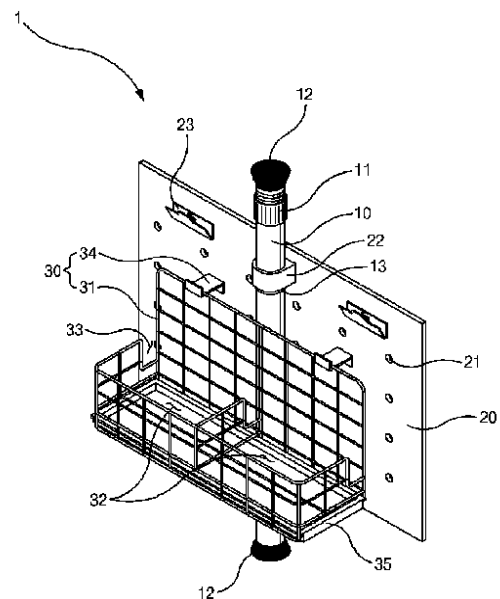
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 流し台用収納装置

(57) 【要約】

本発明は流し台の上部収納部と下部収納部との間に設置されるが、空間活用度の低いコーナー側に備えられて、まな板、台所用洗剤、束子などを簡便に収納することができ、プレートが垂直棒上に回転可能に設置されることによって、収納後、収納された物が見えないようにプレートを壁面側を向けるようにしてきれいに整理することができ、掛け金具、磁性体及びやっこ式把持手段が設けられていて、多様な用途の物を容易に整理及び収納することができるようにした流し台用収納装置に関するもので、流し台の上部収納部と下部収納部との間に固定される垂直棒と、前記垂直棒上に回転可能に設置され、その背面側が前記垂直棒の長さ方向に面接されるように位置されるプレートと、前記垂直棒上に設置されたプレートの背面に固定され、複数の収納空間が形成される収納手段とを含むことを特徴とする。

【選択図】 図 1



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

流し台の上部収納部と下部収納部との間に固定される垂直棒と、  
前記垂直棒上に回転可能に設置されるプレートと、  
前記垂直棒上に設置されたプレートの背面に固定され、複数の収納空間が形成される収納手段と、  
を含むことを特徴とする流し台用収納装置。

**【請求項 2】**

前記収納手段は、複数のワイヤが格子状に連結されて形成されるが、一側には一対の収納空間が設けられ、他側にはまな板が収納されることができるよう「コ」字状の固定溝が形成される収納台と、

一側は前記プレートの背面の一側に固定され、他側は前記収納台の一側に固定されて、前記収納台を前記プレート側に固定させる固定部材と、  
を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の流し台用収納装置。

**【請求項 3】**

前記収納台の下部側には水受けがスライディング方式で着脱可能に結合されることを特徴とする請求項 2 に記載の流し台用収納装置。

**【請求項 4】**

前記プレートはその背面側が前記垂直棒の長さ方向に面接されるように設置され、前記垂直棒は長さ調節可能に具備されることを特徴とする請求項 1 に記載の流し台用収納装置。

**【請求項 5】**

前記プレートの上には複数の孔が貫通して形成され、前記孔には掛け金具が着脱可能に締結されることを特徴とする請求項 1 に記載の流し台用収納装置。

**【請求項 6】**

前記プレートは金属材質で形成され、前記金属材質で形成されたプレート上には複数の磁性体が磁力によって着脱可能に具備されることを特徴とする請求項 1 に記載の流し台用収納装置。

**【請求項 7】**

前記プレートの背面両側にはやっこ式把持手段が固設されることを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の流し台用収納装置。

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は流し台用収納装置に関するもので、さらに詳しくは、流し台の上部収納部と下部収納部との間に設置され、好ましくは、空間活用度が低いコーナー側に備えられて、まな板、台所用洗剤、束子などを簡便に収納することができ、収納手段を備えるプレートが垂直棒上に回転可能に設置されることによって、収納後、収納された物が見えないようにプレートを壁面側を向けるようにすることができ、きれいに整理することができ、掛け金具、磁性体及びやっこ式把持手段が設けられていて、多様な用途の物品を容易に整理及び収納することができるようにした流し台用収納装置に関する。

**【背景技術】****【0002】**

通常、流し台には、食器、まな板、包丁、台所用洗剤、束子、カップ、はさみ、ゴム手袋、布巾、ひしゃくなど多様なキッチン用品が収納及び備えられて使われている。

**【0003】**

ところが、このようなキッチン用品はそれぞれの使いみちに合う別途の収納方法があり、用途の異なるキッチン用品を 1 ヲ所に整理することが難しく、整理しても散らかっているような気持ちになるしかない実状であった。

**【0004】**

10

20

30

40

50

だからといって、このような物を流し台の引き出しの中に全部収納しておく、必要時にいちいち捜して取り出さなければならないため煩わしい。そこで、頻繁に使うキッチン用品をきれいで容易に収納することができる収納装置が要求されている。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

従って、本発明の目的は、流し台の上部収納部と下部収納部との間に設置され、好ましくは、空間活用度の低いコーナー側に備えられて、まな板、台所用洗剤、束子などを簡単に収納することができるようにした流し台用収納装置を提供することにある。

【0006】

また、本発明の他の目的は、収納手段を備えるプレートが垂直棒上に回転可能に設置されることによって、収納後、収納された物が見えないようにプレートを壁面側に向けるようにすることができて、きれいに整理することができる流し台用収納装置を提供することにある。

【0007】

また、本発明のまた他の目的は、掛け金具、磁性体及びやっこ式把持手段が設けられていて、多様な用途の物を容易に整理及び収納することができるようにした流し台用収納装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0008】

前述した本発明の目的は、流し台の上部収納部と下部収納部との間に固定される垂直棒と、前記垂直棒上に回転可能に設置されるが、その背面側が前記垂直棒の長さ方向に面接されるように位置されるプレートと、前記垂直棒上に設置されたプレートの背面に固定され、複数の収納空間が形成される収納手段とを含むことを特徴とする流し台用収納装置を提供することによって達成される。

【0009】

本発明の好ましい特徴によれば、前記収納手段は、複数のワイヤが格子状に連結されて形成されるが、一側には一对の収納空間が設けられ、他側にはまな板が収納されることができるように「コ」字状の固定溝が形成される収納台と、一側は前記プレートの背面の一侧に固定され、他側は前記収納台の一侧に固定されて、前記収納台を前記プレート側に固定させる固定部材とを含む。

【0010】

本発明のより好ましい特徴によれば、前記収納台の下部側には水受けがスライディング方式で着脱可能に結合される。

【0011】

本発明のより好ましい特徴によれば、前記プレートはその背面側が前記垂直棒の長さ方向に面接されるように位置して設置され、前記垂直棒は長さ調節可能に具備される。

【0012】

本発明のより好ましい特徴によれば、前記プレートの上には複数の孔が貫通して形成され、前記孔には掛け金具が着脱可能に締結される。

【0013】

本発明のより好ましい特徴によれば、前記プレートは金属材質で形成され、前記金属材質で形成されたプレート上には複数の磁性体が磁力によって着脱可能に備えられる。

【0014】

本発明のより好ましい特徴によれば、前記プレートの背面両側にはやっこ式把持手段が固設される。

【発明の効果】

【0015】

以上のような本発明の好ましい一実施例による流し台用収納装置によれば、

第一に、流し台の上部収納部と下部収納部との間設置され、好ましくは、空間活用度の

10

20

30

40

50

低いコーナー側に備えられて、まな板、台所用洗剤、束子などを簡便に収納することができる卓越な効果がある。

【0016】

第二に、収納手段を備えるプレートが垂直棒上に回転可能に設置されることによって、収納後、収納された物が見えないようにプレートを壁面側に向けるようにして、きれいに整理することができるという長所がある。

【0017】

第三に、掛け金具、磁性体及びやっこ式把持手段が設けられていて、多様な用途の物を容易に整理及び収納することができるようにした流し台用収納装置を提供する。

【図面の簡単な説明】

10

【0018】

【図1】本発明の一実施例による流し台用収納装置の斜視図である。

【図2】本発明の一実施例による流し台用収納装置の作動図である。

【図3】本発明の一実施例による流し台用収納装置の作動図である

【図4】本発明の一実施例による流し台用収納装置の作動図である

【図5】本発明の一実施例による流し台用収納装置の作動図である。

【図6】本発明の一実施例による流し台用収納装置の使用状態図である。

【図7】本発明の一実施例による流し台用収納装置の使用状態図である。

【図8】本発明の一実施例による流し台用収納装置の使用状態図である。

【図9】本発明の一実施例による流し台用収納装置の使用状態図である。

20

【図10】本発明の一実施例による流し台用収納装置の使用状態図である。

【符号の説明】

【0019】

1 流し台用収納装置

10 垂直棒

11 回転型長さ調節部材

12 ゴムパッキング

13 突起部材

20 プレート

21 孔

30

22 固定片

23 やっこ式把持手段

24 掛け金具

25 磁性体

30 収納手段

31 収納台

32 収納空間

33 固定溝

34 固定部材

35 水受け

40

【発明を実施するための形態】

【0020】

図1には本発明の一実施例による流し台用収納装置の斜視図が示され、図2～図5には本発明の一実施例による流し台用収納装置の作動図が示され、図6～図10には本発明の一実施例による流し台用収納装置の使用状態図が示されている。

【0021】

本発明の好ましい一実施例による流し台用収納装置1は、流し台の上部収納部と下部収納部との間に固定される垂直棒と、前記垂直棒上に回転可能に設置されるが、その背面側が前記垂直棒の長さ方向に面接されるように位置されるプレート20と、前記垂直棒上に設置されたプレート20の背面に固定され、複数の収納空間32が形成される収納手段3

50

0 とを含む。

【0022】

ここで、垂直棒は流し台の上部収納部及び下部収納部との間に固設されて、後で説明される構成部材が装着される役割を果たす。前述したような垂直棒は、上部収納部と下部収納部との間に動かないように堅固に固設され、図4に示すように、垂直棒の回転方向によってその長さが調節される回転型長さ調節部材11が備えられ、また、両端には上部収納部及び下部収納部側に堅固に密着固定されることができるようゴムパッキング12がそれぞれ備えられる。そして、垂直棒の上、下部側には後述されるプレート20が安着されて回転されることができるよう突起部材13がそれぞれ突出して形成される。

【0023】

垂直棒が前記回転型長さ調節部材11によって長さを調節することができることによって、上部収納部と下部収納部との間の間隔が相異して形成されていても、これに対応されるようにその長さを調節して使うことができる。このような長さ調節方法は、回転型長さ調節部材11の外にも従来技術による多様な方法が選択的に使われることができることは勿論である。

【0024】

前記垂直棒上にはプレート20が回転可能に設置されるが、このプレート20は後述される構成部材が物を収納することができるよう装着される役割を果たすもので、前記垂直棒上に回転可能に設置され、その背面側が垂直棒の長さ方向に面接されるように位置される。

【0025】

このようなプレート20は、図面に示すように、矩形のプレート20に形成され、その背面側には前記垂直棒の突起部材13上に安着されて回転されるように、一对の固定片22が備えられる。即ち、プレート20はこの一对の固定片22によって垂直棒上に固定されるとともに、突起部材13上に回転可能に安着されることによって、垂直方向ではその位置が固定されるが、図2に示すように、水平方向での回転は可能になる。

【0026】

また、前記プレート20上には複数の孔21が貫通して形成されるが、この孔21は掛け金具が着脱可能に締結されることができるようにする役割を果たすものであり、図8に示すように、孔21に締結された掛け金具上にひしゃくやマグカップなど多様な物をかけて簡便に保管することができる。

【0027】

また、前記プレート20は磁性体25が磁力によって着脱されることができるよう金属材質で形成され、従って、図8に示すように、各種メモ紙、領収証などを容易に固定して保管することができる。

【0028】

そして、前記プレート20の背面両側にはやっこ式把持手段が固設される。このやっこ式把持手段は、図7に示すように、ゴム手袋や布巾などをやっこ方式で挟んで保管する役割を果たすもので、このようなやっこ式把持手段の使用時、図面に示すように、後述される収納手段30を除いた状態で使うこともでき、収納手段30が設置された状態で使うこともできる。

【0029】

前記やっこ式把持手段が設置されたプレート20の背面側には収納手段30が設置される。この収納手段30はまな板、台所用洗剤、束子などが収納される役割を果たすもので、複数のワイヤが格子状に連結されて形成されるが、一側には一对の収納空間32が設けられ、他側にはまな板が安着して収納されることができるよう「コ」字状の固定溝33が形成される収納台31と、一側はプレート20の背面側に固定され、他側は収納台31の一側に固定されて、収納台31をプレート20側に固定させる固定部材34とを含む。

【0030】

10

20

30

40

50

前記固定部材 3 4 は、プレート 2 0 の背面両側に垂直棒の厚さだけ突出して設置され、その端部は折曲して形成される。そして、前記収納台 3 1 は格子状に形成されることによって、上部一側が前記収納台 3 1 側に掛けられて、その位置が固定され、下部側は垂直棒側に支持される。

【 0 0 3 1 】

従って、図 3 に示すように、収納台 3 1 は固定部材 3 4 上で容易に着脱することができる。また、図 6 に示すように、収納台 3 1 の「コ」字状の溝内にはまな板が置かれて保管され、一对の収納空間 3 2 内には台所用洗剤及び束子が収納される。

【 0 0 3 2 】

また、図 5 に示すように、前記収納台 3 1 の下部側には水受け 3 5 がスライディング方式で着脱可能に保管されて、まな板、束子などから落ちる水を受けて、下部収納部が汚染されることを防止することができる。

【 0 0 3 3 】

一方、前述したような流し台用収納装置 1 は、流し台の一侧に多様な物が収納されるように設置され、回転可能に設置されることによって、収納手段 3 0 などの物が収納されたプレート 2 0 の背面側が流し台の壁面を向けるように回転させることができ、きれいに整理することができる。

【 0 0 3 4 】

また、好ましくは、流し台のコーナーのように空間活用度の低い所に設置されて、捨てられる空間を有用に活用することができる。

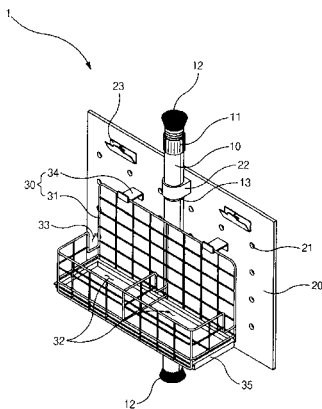
【 0 0 3 5 】

本発明は特許請求の範囲で請求する請求の要旨を逸脱しない範囲内で、当該技術分野における通常の知識を有する者によって多様に変更して実施されることができるので、本発明の技術保護範囲は前述した特定の好ましい実施例には限定されない。

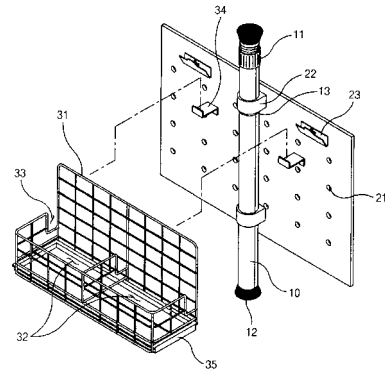
10

20

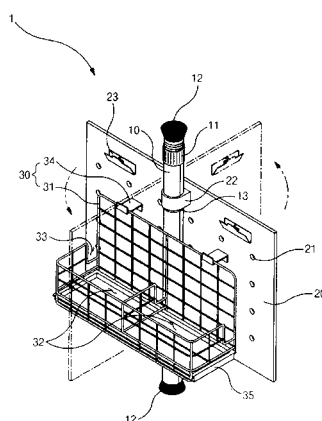
【 図 1 】



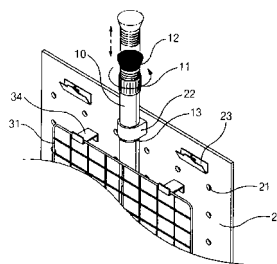
【 図 3 】



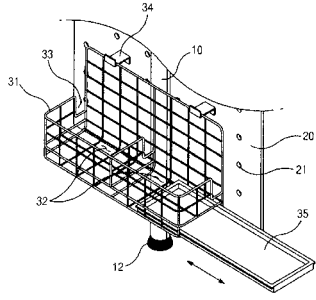
【 図 2 】



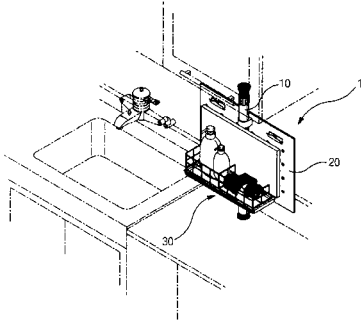
【 図 4 】



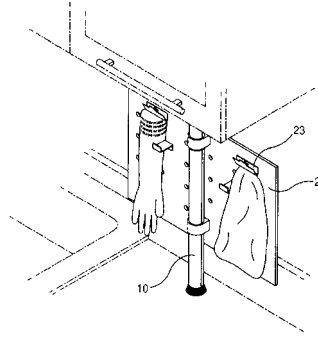
【 図 5 】



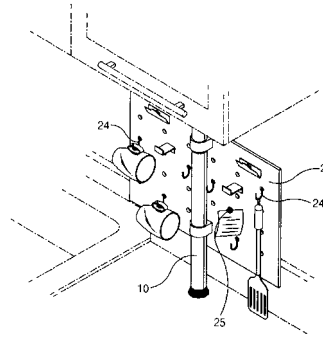
【 図 6 】



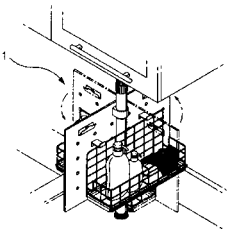
【 図 7 】



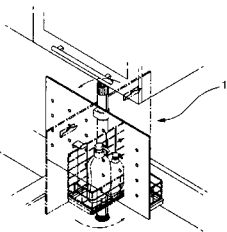
【 図 8 】



【 図 9 】



【 図 10 】




## 【 国際調査報告 】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/KR2012/000775

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER <b>A47J 47/20(2006.01)i</b> According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) A47J 47/20; E04F 19/08; A47B 57/30; A47B 77/04; A47B 96/06; A47B 77/14; A47B 49/00  Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Korean Utility models and applications for Utility models: IPC as above Japanese Utility models and applications for Utility models: IPC as above  Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) eKOMPASS (KIPO internal) & Keywords: the number, sink, sink, kitchen, kitchen, reception, storage, keeping, shelf, hanger, hanger, magnetic, magnet		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 04-176406 A (TATEGU SOGO SHOSHA FUTABA:KK) 24 June 1992 See claim 1, example 1 and figures 1, 2.	1,4-7
A	JP 04-176406 A (TATEGU SOGO SHOSHA FUTABA:KK) 24 June 1992 See claim 1, example 1 and figures 1, 2.	2,3
Y	JP 11-032849 A (OKAMURA CORP) 09 February 1999 See abstract and figures 1, 10.	1,4-7
A	JP 11-032849 A (OKAMURA CORP) 09 February 1999 See abstract and figures 1, 10.	2,3
A	JP 06-013744 U (SEKISUIHOUSE:KK) 22 February 1994 See abstract, claim 1 and figure 1.	1-7
A	KR 10-2009-0131760 A (LEE, AN JE et al.) 30 December 2009 See abstract, claim 1 and figure 1.	1-7
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C.		<input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family
Date of the actual completion of the international search <b>14 SEPTEMBER 2012 (14.09.2012)</b>		Date of mailing of the international search report <b>19 SEPTEMBER 2012 (19.09.2012)</b>
Name and mailing address of the ISA/KR  Korean Intellectual Property Office Government Complex-Daejeon, 139 Seonsa-ro, Daejeon 302-701, Republic of Korea Facsimile No. 82-42-472-7140		Authorized officer  Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members


International application No.

**PCT/KR2012/000775**

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date
JP 04-176406 A	24.06.1992	NONE	
JP 11-032849 A	09.02.1999	NONE	
JP 06-013744 U	22.02.1994	JP 8004931 Y2 JP H0-613744 U	14.02.1996 22.02.1994
KR 10-2009-0131760 A	30.12.2009	NONE	

국제조사보고서

국제출원번호  
**PCT/KR2012/000775**

<b>A. 발명이 속하는 기술분류(국제특허분류(IPC))</b>		
<i>A47J 47/20(2006.01)i</i>		
<b>B. 조사된 분야</b>		
조사된 최소문헌(국제특허분류를 기재) A47J 47/20; E04F 19/08; A47B 57/30; A47B 77/04; A47B 96/06; A47B 77/14; A47B 49/00		
조사된 기술분야에 속하는 최소문헌 이외의 문헌 한국등록실용신안공보 및 한국공개실용신안공보: 조사된 최소문헌란에 기재된 IPC 일본등록실용신안공보 및 일본공개실용신안공보: 조사된 최소문헌란에 기재된 IPC		
국제조사에 이용된 전산 데이터베이스(데이터베이스의 명칭 및 검색어(해당하는 경우)) eKOMPASS(특허청 내부 검색시스템) & 키워드: 개수, 씹크, 싱크, 부엌, 주방, 수납, 저장, 보관, 선반, 행거, 행어, 자성, 자석		
<b>C. 관련 문헌</b>		
카테고리*	인용문헌명 및 관련 구결(해당하는 경우)의 기재	관련 청구항
Y	JP 04-176406 A (TATEGU SOGO SHOSHA FUTABA:KK) 1992.06.24 청구항 1, 실시예 1 및 도면 1, 2 참조.	1,4-7
A	JP 04-176406 A (TATEGU SOGO SHOSHA FUTABA:KK) 1992.06.24 청구항 1, 실시예 1 및 도면 1, 2 참조.	2,3
Y	JP 11-032849 A (OKAMURA CORP) 1999.02.09 요약 및 도면 1, 10 참조.	1,4-7
A	JP 11-032849 A (OKAMURA CORP) 1999.02.09 요약 및 도면 1, 10 참조.	2,3
A	JP 06-013744 U (SEKISUIHOUSE:KK) 1994.02.22 요약, 청구항 1 및 도면 1 참조.	1-7
A	KR 10-2009-0131760 A (이안제 외 1명) 2009.12.30 요약, 청구항 1 및 도면 1 참조.	1-7
<input type="checkbox"/> 추가 문헌이 C(계속)에 기재되어 있습니다. <input checked="" type="checkbox"/> 대응특허에 관한 별지를 참조하십시오.		
* 인용된 문헌의 특별 카테고리: "A" 특별히 관련이 없는 것으로 보이는 일반적인 기술수준을 정의한 문헌 "E" 국제출원일보다 빠른 출원일 또는 우선일을 가지나 국제출원일 이후에 공개된 선출원 또는 특허 문헌 "L" 우선권 주장에 의문을 제기하는 문헌 또는 다른 인용문헌의 공개일 또는 다른 특별한 이유(이유를 명시)를 밝히기 위하여 인용된 문헌 "O" 구두 개시, 사용, 전시 또는 기타 수단을 언급하고 있는 문헌 "P" 우선일 이후에 공개되었으나 국제출원일 이전에 공개된 문헌 "T" 국제출원일 또는 우선일 후에 공개된 문헌으로, 출원과 상충하지 않으며 발명의 기초가 되는 원리나 이론을 이해하기 위해 인용된 문헌 "X" 특별한 관련이 있는 문헌. 해당 문헌 하나만으로 청구된 발명의 신규성 또는 진보성이 없는 것으로 본다. "Y" 특별한 관련이 있는 문헌. 해당 문헌이 하나 이상의 다른 문헌과 조합하는 경우로 그 조합이 당업자에게 자명한 경우 청구된 발명은 진보성이 없는 것으로 본다. "&" 동일한 대응특허문헌에 속하는 문헌		
국제조사의 실제 완료일 2012년 09월 14일 (14.09.2012)	국제조사보고서 발송일 <b>2012년 09월 19일 (19.09.2012)</b>	
ISA/KR의 명칭 및 우편주소 대한민국 특허청 (302-701) 대전광역시 서구 청사로 189, 4동 (문산동, 정부대전청사) 팩스 번호 82-42-472-7140	심사관 장낙용 전화번호 82-42-481-8151	

국제조사보고서  
대응특허에 관한 정보

국제출원번호  
**PCT/KR2012/000775**

국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
JP 04-176406 A	1992.06.24	없음	
JP 11-032849 A	1999.02.09	없음	
JP 06-013744 U	1994.02.22	JP 8004931 Y2 JP H0-613744 U	1996.02.14 1994.02.22
KR 10-2009-0131760 A	2009.12.30	없음	

## フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA

(74)代理人 100191569

弁理士 浅沼 聖子

(72)発明者 アン, ウンヨン

大韓民国、463-865 キョンギド、ソンナムシ、プンダング、パリボンブクロ、24ブンギル 3-4、(スネドン)102

Fターム(参考) 4B066 FF09